

株式会社フォーバル、SBT（Science Based Targets） 認定取得に向けてコミットメント・レターを提出 ～GHG排出量削減の取り組みを通じて中小企業の環境経営を支援～

『「新しいあたりまえ」で、新しい世界を創る FORVAL』を理念に掲げる、次世代経営コンサルタント集団である株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島 将典、以下「フォーバル」）は、2023年11月にパリ協定^{※1}が定める目標に科学的に整合する温室効果ガス（以下、GHG）排出量の削減目標「Science Based Targets^{※2}（以下、SBT）」を認定する機関「SBTイニシアティブ^{※3}（以下、SBTi）」に、コミットメント・レターを提出し、2年以内にSBT認定取得を目指すことを表明いたしました。

※1 パリ協定：世界の平均気温上昇を産業革命以前に比べて2°Cより十分低く保ち、1.5°Cに抑える努力をすることを目的とした国際的な枠組み

※2 Science Based Targets：<https://sciencebasedtargets.org/>

※3 SBTイニシアティブ：CDP、国連グローバルコンパクト（UNGC）、世界資源研究所（WRI）、世界自然保護基金（WWF）の4つの機関による共同イニシアティブ



コミットメント・レターとは

コミットメント・レターとは、企業が2年以内に中期的なGHG削減目標を設定し、その目標をSBTiに申請することを誓約するものです。

背景と目的

フォーバルグループは気候変動対策を重要課題と捉え、すべての事業活動・サプライチェーンを通じて発生するGHG排出量の削減を心がけ、地球環境の改善に取り組むことにより、持続的な社会価値の創出を目指しています。

また当グループのお客様である中小・小規模企業のGDX化^{※4}を推進させるために、GHG排出量の算定・可視化と削減等の環境経営コンサルティングを伴走型支援で行っています。

今後、気候変動対策の取り組みの一環としてSBT認定取得を目指し、事業活動と地球環境保全の両立を図るとともに、環境経営のプロとして中小・小規模企業の課題解決を実現するサービスを創造していきます。

※4 社会課題の解決に向けて、グリーントランスフォーメーション（GX）とデジタルトランスフォーメーション（DX）を車の両輪のように並行して推進すること

■ ESGへの取り組み（ESGレポート2023）：https://www.forval.co.jp/pdf/esg_report2023.pdf

株式会社フォーバルとは

企業経営を支援する次世代経営コンサルタント集団で、中小・小規模企業のDXアドバイザーのリーディング・プレイヤーであるフォーバル（資本金：41億50百万円、【証券コード：8275】）は、中小・小規模企業を対象に「情報通信」「海外」「環境」「人材・教育」「起業・事業承継」の5分野に特化したコンサルティングサービスをコアビジネスとしています。詳しくは、ホームページ（<https://www.forval.co.jp/>）をご参照ください。

■会社概要

社名 : 株式会社フォーバル
代表 : 代表取締役社長 中島 將典
設立 : 1980年（昭和55年）9月18日
所在地 : 東京都渋谷区神宮前五丁目52番2号 青山オーバルビル14階
URL : <https://www.forval.co.jp/>

【本件に関する報道関係のお問合せ先】

フォーバルPR事務局（株式会社アンティル内）：小原・足立・播磨
TEL：03-6821-7863 FAX：03-6685-5265 MAIL：forval_pr@vectorinc.co.jp